

議会だより



第11回城里町マラソン大会!!

12月6日
旧七会中学校を舞台に
元気な子供たちが
一生懸命最後まで
走りぬいてくれました。

新年のごあいさつ.....	2
12月定例会で決まったこと.....	3
一般質問 町政を問う.....	8
追跡調査・編集後記.....	12

新年のごあいさつ



副議長
その
菌部

はじめ



議長
こまつぎ
小松崎

みつ
三夫

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
旧年中は、町議会活動に対しまして、皆様方より温かいご支援ご理解を賜り心から感謝を申し上げます。
昨年は城里町誕生十周年の節目を迎え、将来を見据えた輝かしい町の将来に向けて、新たな第一歩を踏み出したところであります。
現在、地方創生が国の重要な施策として動いており、人口減少は地域の活力をそぐ最大の問題として、町も実効性のある施策の確立に取り組んでいるところでございます。
まちづくりは、時代の流れとともに斬新な発想を必要としており、旧来のまちづくりの手法では未来を切り開くことはできません。
私たち議員にも新たな時代感覚と崇高なビジョンをもって町政の一翼を担っていくことが大切であると考

えております。

本年も、町の厳しい現状を乗り越え、皆様の負託に応えられる議会、魅力ある町づくりを目指し、議員一丸となって努力をしてまいりる所存でございます。

また、昨年に選挙権年齢を十八歳以上に引き下げる公選法の改正が成立しております。

議会といたしましても、議会の活動状況を広く町民の皆さんに知っていただき、議会に対する理解と関心を深めていただけますようより開かれた議会を目指すとともに、議会活動の活性化を図り、議員の果たす役割を再認識し皆様の声が行政に十分反映されるよう、議員一同、城里町の発展、住民福祉の向上に全力で取り組む決意であります。

この一年が町民の皆さまにとりまして、良い年でありますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成二十八年 元旦

12月定例会で決まったこと

12月定例会は、12月8日から15日の8日間の会期で開催しました。

- ・ 条例改正4件
 - ・ 条例廃止3件
 - ・ 条例制定1件
 - ・ 補正予算5件
 - ・ その他の案件5件
 - ・ 陳情1件
 - ・ 報告9件
- を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

条例改正

▽城里町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

空家等対策計画の作成等に関する、城里町空家等対策協議会委員及び都市部から住民を受け入れ地域活性化に従事する城里町地域おこし協力隊員の報酬等について規定するため、町条例の一部を改正

▽城里町税条例等の一部を改正する条例について

地方税法の改正に伴い、徴収猶予及び換価の猶予の申請等について改正

▽城里町介護保険条例の一部を改正する条例について

保険料減免申請時に納付義務者

の個人番号の申告及び減免申請の期限を改正

▽城里町営住宅管理条例等の一部を改正する条例について

連帯保証人を2人から1人に、住所要件等を緩和するなど入居希望者がより町営住宅に入居しやすい環境をつくるため、町条例の一部を改正

条例廃止

▽城里町老人福祉センター条例を廃止する条例の制定について

施設の老朽化、利用人員減、施設の維持管理費の増嵩等により平成27年度限りで施設の廃止を決定したので関係条例を廃止

▽城里町物産センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

の制定について

株主総会で解散決議をし、閉鎖登記が終了したため関係条例を廃止

▽城里町特産物直売所ななかいの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

営業を休止していた特産物直売所ななかいについて、閉鎖するため関係条例を廃止

条例制定

▽城里町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について

定住自立圏形成協定の締結、変更、廃止することについて、議会の議決事項とするため制定するもの

反対討論

藤咲 芙美子議員

この条例案は、町づくりの根本（医療・介護体制や交通システムなど）がないがしろにされ、全く白紙のまま市町村の枠を超えた町づくりを推進するものだ。また、拠点とする地域に色々な施設を集中させるものの周囲の地域は放置されることになる。新たな地域格差、過疎を生み出す。また計画作成に住民の声は反映されず、医療や介護、福祉体制、学校交通システムがどうなるのか不透明なままである。これは戦後日本の中で培われてきた地方自治、住民自治を崩壊するほかならず、私は賛成できない。

国会の委員会で公述人の辻山さんは「地方創生」の政策は「力のある自治体とそこにお世話にならないと維持できない自治体の2種類に分かれる」と発言している。新たな過疎を生み出すシステムには反対だ。

その他

▽城里町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について

特定個人情報の提供について必要な事項を定めるため制定するもの

▽町道路線の廃止について

大字石塚及び下坏地内、国道123号桂常北バイパスの供用開始に伴い、交差する町道及び取り付け道路となった町道を、道路法の規定により廃止

▽町道路線の認定について

大字石塚地内で宅地開発に伴い寄付を受けた道路敷を町道と、国道123号桂常北バイパスの供用開始に伴い、バイパスを迂回した区域の町道、取り付け道路を除いた区域の町道、側道、新設された道路を道路法の規定によりそれぞれ認定

▽城里町過疎地域自立促進計画について

平成28年度から32年度までの過疎地域自立促進計画を策定。議会の議決を求めるもの

▽城里町公の施設における指定管理者の指定について

城里町公の施設における指定管理者の指定手続等に関して議会の議決を求めるもの

議会人事案件

▽城里町議会運営委員辞任

委員長 根本 正典

委員 鯉淵 秀雄

▽城里町議会運営委員選任

委員長 小坏 孝

委員 関 誠一郎

陳情

▽安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書提出についての陳情

閉会中の継続審査

発議第8号

▽懲罰動議について

議案取り下げ

平成27年度補正予算

(千円以下四捨五入)

一般会計

追加補正 1億7,328万円

総額 101億9,715万円に

歳 入	
国有提供施設等所在市町村助成交付金	10万円
国庫支出金	2,720万円
県支出金	△335万円
寄附金	100万円
繰入金	1億1,004万円
諸収入	330万円
町債	3,500万円

《用語説明》

国庫支出金：国から使い道が決められたお金

繰入金：貯金を取り崩して支払いにあてられるお金

町債：国や銀行などからの借入金

歳 出	
総務費	4,778万円
民生費	4,523万円
衛生費	683万円
農林水産業費	292万円
商工費	175万円
土木費	379万円
教育費	4,268万円
災害復旧費	2,202万円
公債費	29万円

《用語説明》

総務費：人件費、企画費、財政管理費、庁舎管理費、消防費、選挙費等

衛生費：健診、予防接種など健康推進やごみ処理費等

公債費：借入金の返済に使うお金

特別会計

会計名		補正額	補正後の額
国保	事業勘定	1,101万円	29億3,747万円
	施設勘定	154万円	2億5,215万円
介護	保険事業勘定	1億3,568万円	19億8,427万円
農業集落排水事業		235万円	3億227万円

《用語説明》

事業勘定：保険給付等の事業費

施設勘定：診療所運営の事業費

保険事業勘定：主に介護保険給付金等の事業費

臨時会で決まったこと

第3回臨時会、第4回臨時

会が召集され、次の案件を審議し、すべて原案通りに可決されました。

第3回臨時会(10月20日)

補正予算

▽平成27年度城里町一般会計補正予算(第4号)

台風18号における災害復旧にかかわる補正。

《追加補正》

1,976万円

《予算総額》

100億869万円

▽平成27年度城里町一般会計補正予算(第5号)

マイナンバー制度に関して、専用の端末、システムの整備、生体認証システム等の導入等にかかわる補正。

《追加補正》

1,518万円

《予算総額》

100億2,387万円

反対討論

藤咲 美美子議員

このマイナンバー制度では、住民にとってほとんどメリットはなく、危険性が大きくなるだけです。メリットは所得証明書の添付がいらぬなど、手続きの一部が省略できる程度です。

逆に、個人情報为国が集めて行政一般に利用するプライバシー侵害、情報漏えい、「なり済まし」被害などデメリットは重大です。個人情報を共通番号でつなげて、国が管理をします。個人番号カードも健康保険カードも健康保険証との一体化など様々な機能を持たせて、保有者を増やす計画です。個人情報が集まれば集まるほど、義務化も考えており、国による管理が強まり、漏洩時の被害も甚大で、不正取得の標的になる危険も高まります。よってマイナンバー制度導入の一般会計補正予算には反対です。

第4回臨時会(11月12日)

契約の締結

▽平成27年度国補橋維第1号大桂大橋耐震補強工事

契約金額

3億5,100万円

契約の相手方

株木・豊島・桐原特定建設工

事共同企業体

契約の方法

一般競争入札

城里町10周年記念事業

▽城里町民の歌の制定について

「城里町民の歌」

作詞 石井 昭吉(愛知県)

作曲 山崎 洋一(城里町)

審議した議案と各議員の賛否

第4回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は-で表示してあります。

議案名	藤咲美子	片岡藏之	園部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	桐原健一	小林祥宏	南條治	杉山清	小松崎三夫	鯉淵秀雄	根本正典	小坪孝
城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
城里町税条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○
城里町老人福祉センター条例を廃止する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	の	○	○	○
城里町介護保険条例の一部を改正する条例について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	た	○	○	○
城里町物産センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	め	○	○	○
城里町特産物直売所ななかいの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採	○	○	○
城里町営住宅管理条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決	○	○	○
城里町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	に	○	○	○
城里町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	加	○	○	○
町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	わ	○	○	○
町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	っ	○	○	○
城里町過疎地域自立促進計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	て	○	○	○
城里町公の施設における指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
平成27年度城里町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	な	○	○	○
平成27年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
平成27年度城里町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	な	○	○	○
平成27年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
平成27年度城里町水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
第3回臨時会															
平成27年度城里町一般会計補正予算(第4号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度城里町一般会計補正予算(第5号)について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4回臨時会															
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会を傍聴しましょう！

車イスでの傍聴もできます。

傍聴者報告	第3回臨時会	(10月20日)	8人
	第4回臨時会	(11月12日)	3人
	第4回定例会	(12月8日～15日まで開催)	20人

次回の定例会は3月8日を予定しております

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL. 029-288-3111 (内線302) <http://www.town.shirosato.lg.jp>

一般質問

町政を問う

今回3名が質問し、
その要約を掲載しました。

小林 祥宏 議員 9

- ・ 行政の執行について
- ・ 道路整備について
- ・ 産業の振興について

藤咲 芙美子 議員 10

- ・ 町の医療体制について
- ・ 災害避難について 町民への周知を
- ・ やまゆり荘の閉館

鯉淵 秀雄 議員 11

- ・ 子育て支援策の充実について
- ・ 通学路の整備について
- ・ 行政改革について

《お詫びと訂正》

議会だより44号で誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。

15P 誤：異動 正：移動
17P 誤：機械 正：機会
17P 誤：移動 正：異動



こばやし しょうひろ 議員
小林 祥宏

行政の執行について

〈町長〉 今後も着実に進めていきたい。

小林 町長に就任して1年2ヵ月後の取り組み状況は。

町長 北方小学校を茨城県の埋蔵文化センターとする事業で、

工事業者も決まり新たな施設が出来る。

小林 28年度の重点施策は。

町長 桂中の体育館、七会の国保診療所の建て替えを重要事業として考えている。

小林 28年度当初予算の見込みは。

町長 桂中体育館で6億円以上、七会診療所で1億数千円、全体予算として

8億円くらい多くなる見込み。

小林 人事関係について。定年退職者と新規採用のバランスは。

町長 本年は退職者12名、新採を現在

6名予定している。

小林 スタンスとして基本的異動の期間は。

町長 在職3年くらいが基本と思っている。

小林 職員の信頼関係の中で意思の疎通を図っていただき

たい。
町長 指摘の通りしっかりと図っていく。

産業の振興について

〈町長〉 農業経営安定対策に取り組んでいく。

小林 環太平洋連携協定(TPP)に対する考えは。

町長 経済安定対策として、飼料米転換への補助や畜産ク

ラスター等の活用を考えている。

小林 基幹産業である農業への取り組みは。

町長 JA・地元

生産者と協力し、地産地消の推進をし、町内の道の駅・物産センター

1等を活用し、販路拡大を図っていく。

小林 那

珂川沿岸農

町長 終了目標年度が平成36年度に変更。畑地総合事業として26年度粟地区、27年度磯野地区で座談会を開催している。

〈町長〉 全面開通に向け、予算の要望を行っていく。

小林 県道阿波山徳蔵線バイパスの進捗状況は。

町長 現在全体の74%の執行である。来年度は、未着手区間840mの用地を着工する。全面開通は未定である。

小林 この事業は長い年月が経過している。国、県に働きかけ早期完成を願う。

町長 早く全面開通できるように、国、県に対し予算の要望を行っていく。



早期開通が待たれる県道阿波山徳蔵線バイパス



城里町産の商品が並ぶ

町の医療体制について

〈町長〉 病院の誘致活動は行っていきたい。



藤咲 芙美子 議員



浸水ハザードマップ



指定避難場所 桂中学校



防災行政無線設備

藤咲 この町には夜間診療、救急診療の受診できる所がなく、赤ちゃんや高齢者が夜間急に具合が悪くなった時、身近

に受診できればと、不安を抱えている。医療体制は町づくりの根本であるが、町はどのようか考えているのか。

町長 お金を出せばつくれるものではなく、医師や看護師の確保が必要で、公立病院の運営が行政の能力として難しい。

災害避難について 町民への周知を

〈町長〉 いくつかの方法を組み合わせ、情報が行き届くようにしていきたい。

藤咲 行政の情報公開がなければ危険を認識することは困難である。ハザードマップは全世帯に配布し周知が必要だ。総務課長 指定地区のみ配布している。

町長 宅内放送、屋外放送、携帯電話の情報発信色々組み合わせさせて町民に伝えるようにする。

町長 指定避難場所30ヶ所中13ヶ所標識板設置済み、誘導看板は来年度検討していく。

藤咲 超高齢社会の現状でやまゆり荘の役割はますます大切。老人の趣味や生きがい・外出する機会を保障してくれる役割がある。町民に喜ばれており、H26年度は7033人の利用者があった。この施設は閉館すべきではない。もっと利用者者の意見を聞くべきで有り、残してほしい施設だ。

町長 町内60人程度の利用で、年1200万円の費用を60

やまゆり荘の閉館

備はきちんと管理されているのか。各支所にもいざという時は必要だ。

町長 役場の防災倉庫に食品類8種類、毛布、ブルーシート他、水160人分3日間の確保している。支所には毛布を整備

している。

藤咲 災害弱者と言われる人たちの把握と避難誘導はどのように考えているか

町長 社会福祉施設等と福祉避難所と協定の締結を進めている。防災訓練も実施している。



閉館されるやまゆり荘

人で割ると、一人当たり20万円。健康なお年寄りに使うことが続けられない。ホールの湯を充実させてホールの湯で受け入れていく。



こいぶち ひでお
鯉 秀雄 議員

子育て支援策の充実について

〈町長〉 事業の見直しで捻出した財源を積極的に打ち出していく。



鯉 子育て家庭

の経済的負担の軽減を図る支援が最重要である。城里町誕生

10周年記念事業の中で、地元高校生による町の活性化策に対する提案があった。保育料の軽減を早期に実現させ、定住人口の増に期待、28年度、第1子の半額化、第2子の無償化に約

3、300万円の財源

が必要となるが、段階的な無償化に対する考え方は。

町長 第2子の保育料の無償化は1、300万円で出来る。町としては子育て世代の負担軽減の為、段階的な保育料の負担の軽減を計画的に導入していきたい。

通学路の整備について

〈町長〉

速やかに整備を進めていく。

鯉 常北小学校

と常北中学校への通学路である、青山地内消防詰所より常北中学校までの約800メートルが未整備となっている。整備に向け現在の進捗状況は。

町長 地権者から

計画の了解を取り年度内で現地測量を終了させ路線測量、用地測量を年度内に発注する。地権者との合意の上、速やかに整備を進める。

行政改革について

〈町長〉

全庁的な組織改編を行いたい。

鯉 庁内組織機

構は、旧常北町の組織機構を採用し十数年を経過、この間、教育委員会の制度の改革、農業委員会制度の改革等環境の変化がある。改革には痛みも伴うが、今後

の行政運営には攻めの姿勢も重要、

同時に職員の意識改革も必要、十年後の町づくりを考慮された庁内組織機構に改編されるのが望ましいが。

町長 地方分権時代に対応した簡素で効率的な財政運営及び町民に開かれた行政運営を進める組織機構改革については、合理的で効果的な行政運営を進める為、全庁的な組織改編を行いたい。



改良を計画している町道



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

安全管理について

(平成23年9月)

職員、消防団に貸与されている保護帽の管理は適正か。また、労働安全衛生法上の耐用年数は。
消防団へも購入し、その他消防器具も耐用年数の過ぎた物は改善をしては。

質問

城里町職員の町民に対する接遇について

(平成24年9月)

現在の町職員の町民に対しての接遇は十分か。また電話対応、来庁時、役職や名を名乗り要件を聞くなど気持ち良くお帰りになれるよう職員の指導を考えては。

現在、配布し順次更新していく

東日本大震災直後、職員の安全確保の為、購入配布しており、消防団へは順次更新。また耐用年数は熱硬化性樹脂のものが5年。熱可塑性樹脂のものが3年です。各分団の備品台帳を備え管理指導している

答弁

職員のマナー向上に向けていきたい

向上心を持ちサービスに徹する心構えが大事。一生懸命やっている職員もいる。今後、全職員マナー向上のため勉強会も開催させてみたい。

現在の状況は、こうなっています

順次計画的に更新したい。

(ヘルメットの製造メーカー・日本安全帽工業会)安全基準では、帽体の材質にもよるが、5年以内に交換するように説明。消防団員のヘルメットについても使用頻度等に考慮し順次計画的に更新したい。

更に接遇研修を行ってきたい。

各課ごとに、研修を行っています。更に接遇研修を行うために、今年度中に講師養成講座に職員を派遣します。

編集後記

2年間、広報の仕事に携わってきましたが、この委員会メンバーでの最後の号になります。

研修や編集会議を通して、表紙の写真や文字の大きさ、レイアウト等を工夫して、町民の皆さまに読んでもらえよう討論を重ねてきました。

ITや通信技術の進歩により広報のあり方は今後大きく変化していくでしょう。広報委員会も広報誌の発行だけでなく、議会のネットでの動画配信や高校生への啓蒙活動、地域へ出向いての報告会等を考えていく必要があると思います。

暖冬とはいえ、寒さはこれからが本番です。どうぞ皆さま、ご自愛下さい。

最後に議会事務局には編集作業で大変お世話になり感謝しております。

三村 孝信 記

議会広報委員会

- 委員長 三村 孝信
- 副委員長 南 孝一
- 委員 片岡 誠一
- 委員 関 治郎
- 委員 藤岡 美子